

## < 会 告 >

研修会名：第 140 回 岡放技セミナー

主 催：公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

日 時：2021 年 11 月 28 日(日) 13:00～15:10 ( 受付・接続可能 12:30～ )

場 所：岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール

開催方法：**集会およびオンライン**/webex を使用したウェビナー

( 参加方法などの詳細は岡山県診療放射線技師会  
ホームページ <http://www.oart.jp/> を参照ください )

申込期間：2021 年 10 月 15 日(金) ～ 11 月 21 日(日)

参加費：会員・学生は無料 非会員 2,000 円

後 援：岡山県 (健第 834 号)

\*集会への参加は先着申し込み 30 名様に限る

\*岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます。

\*オンラインにつき何らかの通信障害が発生する可能性が有りますことをご了承ください。

### — プログラム —

13:00 ～ 13:05 【会長挨拶】

肺がん部会研修会

13:05 ～ 14:05 【教育講演】

『 肺がんに対する手術の最前線 』

岡山大学病院 呼吸器外科 講師

岡崎 幹生 先生

14:10 ～ 15:10 【JART 講演】

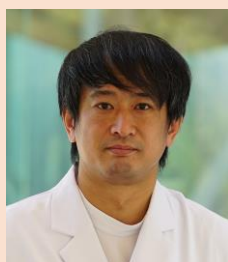
『 診療放射線技師法改正による業務範囲拡大と告示研修 』

日本診療放射線技師会 副会長

児玉 直樹 先生

**早期肺がん治療：  
手術はどこまで進化を遂げるのか！**

/\*\*\* 講師の岡崎幹生先生よりメッセージ \*\*\*/



昨今化学療法や放射線治療の進歩は目覚ましいものがありますが、いまだ早期肺癌に対しては手術が第一選択で、肺癌の根治を目指すときに重要な役割を果たしています。従来、肺癌に対する標準手術は肺葉切除でしたが、CT でようやく見つけることのできるようなサイズが小さく、浸潤が少ない肺癌に対しては部分切除や区域切除のような縮小手術で十分であるというエビデンスが確立されつつあります。また手術時の創の大きさも胸腔鏡技術の発達とともに小さくなっており、ロボット手術や単孔式胸腔鏡手術も多くの施設で行われるようになってきました。当院ではとくにロボット手術を積極的に行っており、3D による良好な視野、深部での精密な操作、術後疼痛の軽減によって、安全・精密・低侵襲な手術が提供できております。当日は肺癌の縮小手術や低侵襲手術といったトレンドを中心に肺癌手術の最前線をご紹介します。

**業務拡大！**

**診療放射線技師の未来像に迫る！**

/\*\*\* 講師の児玉直樹先生よりメッセージ \*\*\*/



2021年5月28日に良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律案が公布された。診療放射線技師法の主な改正は、1) 診療放射線技師の業務に放射性同位元素を人体内に挿入して行う放射線の人体に対する照射の追加、2) 医師又は歯科医師が診察した患者に病院又は診療所以外の場所で超音波診断装置を用いた検査を行うことを追加、である。

また、7月9日に厚生労働省医政局長通知(医政発0709第7号)が発出され、診療放射線技師法施行規則等の一部を改正する省令が公布された。法律も省令も施行は10月1日である。さらに、厚生労働省告示第273号において、厚生労働大臣が指定する研修は日本診療放射線技師会が実施するものと指定され、日本診療放射線技師会が実施する研修を令和3年厚生労働省告示第273号研修(告示研修)とし、7月31日より告示研修の基礎研修をオンデマンドで実施し、9月10日現在で11,000名以上の診療放射線技師の方々に視聴いただいている。

本講演では、診療放射線技師法と診療放射線技師法施行規則の改正内容、告示研修の内容、今後の展望について詳しく説明する。